

毎年、9月21日は世界アルツハイマーデー、9月はアルツハイマー月間です。

2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると予測されており、誰もがなり得る身近な症状です。様子町を、認知症になっても希望を持って暮らせる地域にするためには、このまちに暮らす一人ひとりが認知症を自分事として捉え、当事者や家族の視点について理解を深めることがとても大切です。

この度、以下のとおり講演会&体験会を開催しますので、是非ご参加ください！

参加申込先：様子町地域包括支援センター（保健福祉センターきらく内）：36-5511

参加無料

事前申し込み
必要

『認知症の人と共に暮らすまちづくり講演会 ～忘れてもあなたはあなたのままでいい』

2022年度 世界アルツハイマーデー・月間標語（公益社団法人認知症の人と家族の会）

日時 令和4年9月11日（日） 13:30～15:30（受付13:00～）
場所 様子町中央公民館 文化ホール（様子郡様子町大通1丁目21番地）
定員 50名
申込期間 令和4年8月22日（月）～令和4年9月7日（水） ※定員に達し次第、募集を締め切ります。
内容 13:30 開会
13:35 講演
「認知症を正しく知り、共に暮らすまちを目指して（認知症サポーター養成講座を含む）」
講師 北海道認知症の人を支える家族の会 事務局長 西村 敏子 様
14:45 休憩
14:55 グループディスカッション・全体共有
15:30 閉会



『VR認知症体験会』

日時 令和4年10月23日（日）
第1部（一般の方向け） 10:00～11:30（受付 9:30～）
第2部（医療介護従事者向け） 13:30～15:00（受付13:00～）
場所 様子町中央公民館 文化ホール（様子郡様子町大通1丁目21番地）
定員 各回30名（計60名） ※各回入れ替え制
対象者 13歳以上の様子町民 及び 様子町民にサービスを提供する医療介護従事者
申込期間 令和4年9月12日（月）～令和4年10月14日（金） ※定員に達し次第、募集を締め切ります。
内容 VR（バーチャルリアリティ）を使って、認知症の症状や当事者の気持ちを“自分のこと”として疑似体験します。当事者視点で感じたこと、自分ならどうして欲しいかを参加者同士で共有し、認知症のこと、接し方について理解を深めましょう♪



- 留意事項
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、急遽開催を延期又は中止する場合がございます。
 - ・当日、マスクの着用、手指消毒及び検温をお願いします。
 - ・新型コロナウイルス感染症と診断されて、または濃厚接触者に該当して10日経過していない方、当日及び48時間以内に発熱（37.5度以上）や風邪症状、味覚障害のある方は参加いただけません。

共催

様子町、北海道、北海道認知症の人を支える家族の会（認知症の人と共に暮らすまちづくり講演会）、株式会社シルバーウッド（VR認知症ハイブリット体験会）